



安倍政権たおす
本気の共闘

手をあげて代議員の声援にこたえる(壇上左から)中村喜四郎衆院議員、安住淳・立憲民主党国対委員長、志位和夫・日本共産党委員長、平野博文・国民民主党幹事長、吉川元・社会民主党幹事長、伊波洋一・沖縄の風代表、嘉田由紀子・碧水会代表=1月14日、静岡県熱海市

「希望語りあった」

日本共産党 第28回大会

気候変動、格差拡大…、資本主義の危機をどうのりこえるか。核兵器ゼロ、ジェンダー平等の世界をどうつくるか。「桜」「カジノ」疑惑にフタの安倍政権をたおし、野党連合政権をどう実現するか――。

党大会は、綱領をバージョンアップし、希望のもてる政治めざす新たな方針を決めました。

ジェンダー
平等へ



トランスジェンダーを公表した東京・新宿区議の高月まなさん(右)と、昨年の参院選愛知選挙区候補として政策にジェンダー問題をかかげて奮闘した須山初美さん(左)=1月17日



格差拡大
気候危機の打開を

10~20代の青年・学生代議員が集まり活動交流。話を聞く志位委員長(右から3人目)と小池晃書記局長(その左)=1月17日

中国は
社会主義
ではない



大会会場で、綱領一部改定案について発言する不破哲三・社会科学研究所所長=1月15日

